

向島の催し、ニュースは、愛隣館研修センターへお知らせ下さい。



社会福祉法人イエス団  
愛隣館研修センター  
〒612 京都市伏見区向島二の丸151  
TEL 075-621-3849  
FAX 075-621-1579  
発行 平田 義  
編集 惠 大一郎

# 地域開放入浴はじめました!

自宅で入浴困難な65歳以上の高齢者の方  
自宅で入浴困難な18歳未満の「障害」者の方

'97年10月より

## 地域開放入浴のご利用について

### <対象者>

- ・ 自宅で入浴困難な65歳以上の高齢者の方
- ・ 自宅で入浴困難な18歳未満の「障害」者の方
- ・ 利用の際には、介助の必要な方は、介助できる方も一緒に来館して頂きます。ただし、介助者がどうしても見つからない場合のみ相談に応じます。

### <利用日>

- ・ 毎月第2、第4木曜日 午後1:00~4:30

### <利用の決定について>

- ・ 所定の利用申請書を提出して頂き、地域開放入浴利用規定に基づいて決定

### ※ 入浴介助ボランティア募集

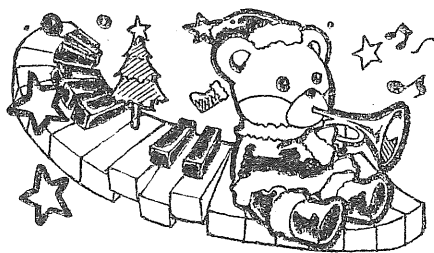
地域開放入浴の入浴介助のボランティアを募集いたします。初心者の方でも、講習を受けて頂きますので、我こそはと思われる方は当センターの方までご連絡ください。

\* その他、解らないことや詳細につきましては、お気軽に当センターの方までお問い合わせください。

当センターが、京都市から身体「障害」者デイサービス事業の運営を委託されてから五年が経過しようとしております。当初は給食サービスを中心としてスタートしましたが、昨年より新たに入浴サービスを開始いたしました。微力ながら、地域福祉の充実に参与できておられることをうれしく思っております。

現在、入浴サービスは、毎週月、火、水、金曜日の午後一時から四時三十分まで実施しております。対象者は十八歳から六十五歳までの「障害」者手帳をお

※ 次ページへ ※



持ちの方に限定されています。それでも、利用希望者が多く、二週間に一度の割合でしか入浴サービスを利用できない方がほとんどであります。しかし、せつかくこの地域に入浴設備が出来たのですから、この地域の中で、自宅での入浴が困難な六十五歳以上の高齢者の方々や十八歳までの「障害」をお持ちの方々にも、是非とも当センターの入浴設備を利用して頂けたらと常々考えてまいりました。その第一歩として、毎月第二、第四木曜日の午後一時から四時三十分までの時間を「地域開放入浴」の日として設定しております。前号でもお伝えしたのですが、ご利用希望の方がおられましたら、ご連絡ください。お待ちしております。

# にっこりフェスティバルへの ご協力ありがとうございました

バザー日和と呼ぶにふさわしいお天気に恵まれ、十月二十六日(日)、「向島」にっこりフェスティバル」を今年もにぎやかに開催することが出来ました。

このフェスティバルには、主に向島で生活する様々な立場の人々が出会い、お互いを知り、交流を深め、「障害」を持つ者もそうでない者も、また、お年寄りや小さな子どもたちも、生き生きと暮らせ

る街づくりを目指そう、そして、この愛隣館研修センターのことを少しでも地域の人々に理解して頂くとういう思いがこめられています。

当日は、延べにして約400名以上の方々が集ってくださり、皆様のご好意でお寄せ頂いた物品バザーの方も大盛況。また、昨年は0-1157による食中毒が懸念される中、調理室以外での調理を見合わせるでしたが、今年は衛生対策



## ◆ 当日参加された主な団体 ◆ (順不同)

- ふうせん文庫、手話サークル、赤とんぼ、ベテスタの家、ベテスタの店、ベテスタ親の会、めぐみホーム、ペンギンの家、JCIL、あそぼう会、愛隣館研修センター、

を事前に謹じ、例年どおりに食物の模擬店を開催することが出来ました。焼きそば、炊きこみご飯、おでんにサモサといったところが人気を集め、皆さんの胃袋を満たしていたようです。

一方、二階の奥のホールでは、午後一時より「腕自慢」による将棋大会、デイサービス利用者も日頃の腕試しをしていたようです。

そして、午後二時より恒例の大賑わいとなりました「大ピンゴ大会」。今年も豪華絢爛な賞品を狙う人々で熱気ムンムンです。一人で何回かピンゴになる人もいれば、ピンゴからは程遠く、半ばヤケ気味の人、と様々な人間模様が続り広げられていました。

なお、収益の方は二一五、二六八円計上させて頂くこと、が出来ました。今回も昨年同様、当センター増改築にかかる借入金の返済、及び、これからの新たな展開に備えて、有効に使わせて頂くと考えております。

御献品頂いたり、当日のお手伝い、その他様々な形でご協力くださった方々に十分お礼を申し上げます。この場を借りまして改めてお礼申し上げます。皆様どうもありがとうございます。

これからも、地域の皆様の様々なニーズに出来るだけ応えていけるよう、頑張っていきたいと思えます。どうぞ、これまでと変わらませぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

# カニ食べいこう！！～三国へ～

～ 行ってきました！ 恒例・デイサービス泊旅行 ～

去る十一月十八日(火)、十九日(水)の二泊三日の日程で、今年北陸は越前海岸近くの三国町へ旅行に行ってきました。名付けて「北陸の旅ーカニ食べいこう(完全なパクリ)！」デイサービス給食部門利用者八名(内、車イス利用者五名)とスタッフ十三名の総勢二十一名が参加。

まずは、当センターに十時に集合。京都市洛南身体障害者福祉会館よりお借りしたマイクロボスと当センター自慢のリフト付きワゴン一台に分乗。目指すは『三国』です。名神高速道路を通り、北陸自動車道を経由しての快適な？バスの旅。のはずが、トンネルを抜けるとそこは雨、といった感じで、ちようど昼食を



とる南条サービスイリアの付近でかなりの雨にあり、一苦労でした。

しかし、今年には余裕を持った時間配分で計画を立てていたので、予定より早く到着。そのため、寒風吹きすさぶ日本海を眺めようと「雄島」というところへいきました。するとなんとそこには命知らずのサーファアの姿が、一同が見守る中、警察に注意され帰っていききました。

そんなこんなで、今年のお宿・ペンション「ながや」に到着。早速おフロへ。温泉と思ひ込んでいたおフロが、意外な事実が当日にして発覚！女将さんいわく「うちは温泉引いてないのよ」とのこと。

そのことを利用者に告げるのにも一苦労。「本当の温泉ではないけど限りなく温泉に近いモノのようです」との説明に利用者は「???」。それでも、「気持ちイイ」と喜んでくださる姿に心打たれたのでした。

そして、おフロの後はメイニンイベントの「カニ」。解禁になつたばかりのカニが一人に「パイというぜいたくさ」「こら食べきれんわ」と言っていた人も、なんのなんの、食べだすととまりません。しばらくは水をうつたような静けさでした。その他にも、カニ鍋に、タイやハマチ、ウニといった豪華海の幸がてんこ



盛り刺身。おフロがニセ温泉(「ながや」の女将さんスンマセン)だった分、挽回できたのではと思っています。

食事の後のどんちゃん騒ぎを経て、お目覚めはさわやかに、まずは東尋坊へ。型通り？にタワからの眺めを一望し、実際近くまで行ってみることにしました。断崖絶壁に足がすくむ思いでした。

続いて、「芝政」というところで昼食を食べ、越前海岸の風光明媚な海岸線を走りぬけ、家路へと急いだのでした。今年も、賑やかな大変楽しい旅になりました。さて、来年は：

# 97クリスマス献金に ご協力をお願いいたします！

～ これからの展開に備えて ～

日頃は、当センターの活動をご理解頂き、様々な形でご支援を頂きまして誠にありがとうございます。

おかげさまで、昨年度より開始した「身体『障害』者・入浴サービス」も利用者の方よりご好評を頂いております。また、デイケア事業等新しい動きも始まり、これからの地域づくりを見据え、一層の活動の充実を計つていかねばならないと感じております。

そういつた新しい動きに備え、着実な将来の体制づくり

のため、また、これまでの施設整備に係る借入金返済のためにも、より一層資金が必要な状態です。

何かと物入りの時期に加え、これまでも様々な形で多大なるご支援を頂いている皆様方に、新たなお願いを申し上げるのは非常にお心苦しいのですが、右のような事情と趣旨をご理解頂き、今年度も「愛隣館研修センター・クリスマス献金」にご協力頂きますようお願いを申し上げます。

## 《クリスマス献金・要項》

※目的 当センター増改築にかかる借入金の返済、及び、今後の事業展開に備え、地域福祉の向上に寄与するため。

※目 標 額 三〇〇 万円

※金額、口数 特に、金額、口数の制限はありません。

※送金の方法 左記郵便振替口座の方にご入金いただくとご連絡いただければ、こちらから集金に何わせて頂きます。

□ 座 番 号 0102015139321  
□ 座 名 社会福祉法人イエス圏  
愛隣館研修センター

※ 当センターは、社会福祉法人の傘下施設ですので、ご寄付について、所得税の控除対象となります。免税領収証が必要な方は、どうぞ、その旨お申し付けください。

※ その他、ご不明な点、詳しいことにつきましては、お気軽に当センターの方までお問い合わせください。



◇ 年末大掃除 ◇ 十二月二十七日(出)。午前十時よりきんと片付くまで。年末恒例の大イベントとなりました大掃除。お手伝をしてくださる方大歓迎です。

◇ 年末・年始休館日 ◇ 十二月二十七日(出)(大掃除の日)より、新年一月五日(月)まで。六日(火)より平常どおり開館しております。※但し、入浴サービスのみ、五日(月)より行ないます。

## 編集後記 井

夏のキャンプがおわり、一段落などと勘違いしていたら、秋の方が行事が多く、気が付いたら秋をすつとばして冬がきていたという感じですが、でも、その中で充実した日々を過ごすことが出来、有り難く感じています。

さて、クリスマス、年末・年始を目前に控え慌ただしさも一段と増してきた今日この頃です。

皆様、どうぞよいお年を！